



シスポート情報提供機関誌

info

第110号

2017年2月発行

## ごあいさつ

2017年も気がつけばもう2月になってしまいました。

イギリスのEU離脱、アメリカのトランプ大統領就任となかなか先が読めないスタートとなっていますが、2017年も気がつけばもう2月になってしまいました。

いろいろな変化が予想される今年、このQ-infoも少しマイナーチェンジをしようかと思っています。

最近はITに関する記事が少なく、「皆様方にとってお役に立つと思われるITに関する情報やなにかの参考になる情報をご提供し、少しでも快適で有用なパソコンの活用をしていただきたい」という本紙の趣旨に沿っていないように見受けられることから、少し原点に返ってIT会社らしい紙面にしようと思っています。

ということで、若干リニューアルして紙面作りをしてまいりますので、これからもよろしくご愛読下さいますようお願い申し上げます。

シスポート株式会社 代表取締役 米田 明



## 『JANコード』

ITアドバイザー養成所、その名も“ネコの穴”として新登場!!

小売店で売られているほぼ総ての商品にバーコードと呼ばれる格子状の模様みたいなものが付いているのはご存知ですよね?

小売店で見かけるバーコードは「JANコード」といいます。このJANコードは「どの事業者の、どの商品か」を表す、【世界共通】商品識別番号です。商品のブランドを持つ事業者が、「一般財団法人 流通システム開発センター」から貸与された「GS1事業者コード」というコードを用いて、商品ごとに設定をします。

そういう商品を扱っていらっしゃる会社様はJANコードを使って商品をシステムに登録しておけばわざわざ自前で登録シールを作成&貼り付ける手間が省け、POSシステム(レジの機械です)や受発注システム、在庫管理などで活用できますよ♪

ではJANコードが無い商品はどうしたら良いでしょう? 自社店舗内のみでの商品管理のために付けられる独自番号のバーコード(インストアコード)を作成し貼ればOKです。

小売業のお客様をはじめとしてアパレル業、呉服卸業などバーコードを使った事例は弊社が提供するシステムで多数あります。皆様のご相談をお待ちしています。

### 【流通用JANコード】



- ①国コード
- ②企業コード
- ③商品アイテムコード
- ④チェックデジット

上記のように決められた構成がある

### 【インストアコード】



先頭の2桁のみ**20~29**にする  
という決まりはありますが以降の  
数字は自由に決めることができます。  
※チェックデジットはJANコードと  
同様に自動で計算されます。

## TOPICS



ブース番号

**A-025**

でお待ちしております。

今年も公益財団法人京都産業21が主催する「京都ビジネス交流フェア2017」に出展いたします。

■会期 2017年(平成29年)3月1日(水)~2日(木)  
10:00~17:00

■会場 京都パルスプラザ(京都府総合見本市会館 京都市伏見区)

**地下鉄「竹田」駅から無料シャトルタクシー運行**

**SSAT**



ナビコンで検索した地点をそのまま  
カーナビに転送できます。

SSATとは、スマートフォン、サービス、アプリ、タブレットの頭文字で、それに関するワンポイント情報をお伝えしていくコーナーです。

車のナビに目的地をセットする時、スマホだと一発で場所が特定できるのにナビの検索だとなかなか出てきてくれない・・・

そんな時は、スマートアプリ『NaviCon(ナビコン)』を使ってください!

[www.navicon.com/](http://www.navicon.com/)  
スマホとナビをBluetoothで接続すれば、すぐ使えます。対応しているナビだったらほんとに楽ちんですよ!

**Presented by Sys:port corp.**



お伺いした会社 協和精工株式会社  
お話を伺つた方 代表取締役 山下 徹也 さん  
会社の所在地 〒612-8496 京都市伏見区久我西出町8番地8  
連絡先など TEL 075-924-5300 FAX 075-924-5302  
事業内容 金属加工業(精密機械部品製造)  
ホームページ <http://www.kyouwa-seiko.com>

新年早々、ご挨拶も兼ねて山下社長をお訪ねしました。

協和精工さんはフライス、旋盤、溶接などいろいろな加工技術を擁し、装置の組立から調整までも行うことができる、即日見積、短納期をキャッチフレーズとされている精密機械部品の金属加工会社です。現在の社長は二代目にあたられ、お父様である先代社長が1969年(昭和44年)に創業されました。

3年前、毎年出展している(公財)京都産業21が主催するビジネス交流フェアに出展した時のこと、ちょうど弊社ブースのななめ向かいのブースで出展されていたのが協和精工さんでした。弊社はいつも生産管理システムの展示をしているので、見に来て下さいと営業がお声掛けしたところ、京都中小企業家同友会で弊社の米田をご存じだったことから、それならばと生産管理システムのご案内をさせていただきました。

当時、オーダーで作った生産管理システムを使っておられたのですが、いくつか問題があつていれば他のソフトに乗り替えないといけないと思っておられたタイミングだったようで商談が進み、デジック社が開発した生産管理システム『Assist』をご導入いただきました。

同社では一昨年あたりから独自製品の開発、生産にチャレンジされてきておられます。客先からの依頼でものを作るばかりではなく自分たちの技術を活かして自分たちのブランドの商品を作りたい、ということで“Teyney”というブランドでちょっとしやれた金属加工製品を作られました。

裏表が金銀にキラキラ輝く光沢の玉を木製の盤上で並べていくリバーシゲーム(※1)をはじめ、オシャレな栓抜きや文鎮など、“丁寧なつながりや丁寧な時間のために丁寧に手で作ったものを提供したい”というコンセプトで生まれました。[\(http://teyney.jp/\)](http://teyney.jp/)

展示会に出展したらあちこちから引き合いが入り、昨年秋、海外から新年までに1,000個欲しいといわれたそうですが、とてもそんなには

できない、できてもせいぜい30~40個ということで勘弁してもらつた

とか。くぼみをつけた木製のゲーム盤を作ってくれるところがそんなになくて、生産量が増やせないらしいです。

『3Dプリンターなら誰が作っても同じものが大量にできる。しかし一つひとつ手で作る、ものづくりの楽しさや良さを多くの人に知つてもらい世の中の役に立ちたい』と山下社長はおっしゃいます。ものづくりにこだわって新たな境地を開拓して行かれる同社にエールを送つてまいりたいと思います。

(※1) オセロゲームは登録商標なので一般的にはリバーシゲームと言っています。



## いっちょかみ “一丁噛” が行く！

第103回：元号

アメリカではトランプ新大統領が誕生し、世界的に注目を集めていますが、我が国では天皇陛下の生前退位が大きなニュースになっています。皇室典範を改定するのか特別措置法で行くのか、今のところまだ分かりませんが、少なくとも退位に伴い元号が改定されることだけは間違ひありません。

そして政府は諸々の混乱を避けるために2019年1月1日より新元号にしたい意向だと。どんな元号になるかはともかく、元号が変わることによってコンピュータプログラムの変更も必要となってくる場合がある、ということは認識しておかないといけないでしょう。つまり、平成〇〇年という表記をしているソフトの場合は、元号が変わることによって内部での西暦から元号への変換式に手を加えなければならないということになります。

幸いなことに弊社のソフトは特段のカスタマイズをしていない限り、すべて西暦表示となっていますので、特にプログラムの変更は必要がありません。(ということは追加費用の発生もありません)

ということで、今お使いのいろいろなソフト、対応の要否を今から確認されておかれた方がいいと思います。

## Facebook 便り

Facebook アカウントをお持ちの方は是非“いいね”をお願いします。

